

平成30年度第1回香川県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会  
四国職業能力開発大学校部会開催概要

1 開催日時 平成30年6月12日（火） 14:00～16:00

2 開催場所 四国職業能力開発大学校 本館3階 視聴覚教室

3 議題

平成29年度 四国職業能力開発大学校 業務実績について  
平成30年度 四国職業能力開発大学校 業務計画について

4 議事経過

資料に基づき事務局から説明の後、意見交換が行われた。主な意見は以下のとおり。

- (1) 退校者や休学者がいる背景にどのような要因があったのか、対策に関して何か実行している事があるか。
- (2) ものづくり系はいつから始められていたのか、ものづくり系のメリットに関してどのようなものが挙げられるか。
- (3) ものづくり系では入校後最初の3か月間3科で実習経験を積むが、実際3か月後希望の科に進んだ際、その科で4月から経験をしている学生と授業に差が生まれてしまうのではないか。
- (4) 在職者訓練に関しどの分野において人気があるのか。
- (5) 学卒者訓練、在職者訓練のどちらに重点を置いて業務を行っていくのか。  
指導員の業務負担に関して、学卒者訓練、在職者訓練どちらが大きいのか。
- (6) 近年学生にとって就職が有利な状況が続いている中、専門課程の2年間を終え、すぐに就職を考える学生もいると考えられる。応用課程への進学や定員充足率の目標達成に関しどのような方針を行っているのか。